

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岐阜県

行事名称	第70回文化財防火デー訓練
実施期間・日時	令和6年1月26日(金) 9:30~
実施場所	中津川市苗木 苗木城跡
主催者	中津川市消防本部

■実施内容

訓練の想定

苗木城跡を散策中の観光客が三の丸付近で煙草を投げ捨てた。時間の経過とともに枯草に着火し、折からの強風にあおられ雑木林に延焼拡大し、苗木城跡三の丸に危険がせまっている状況。防災ヘリについては他事案出場しており飛来できず。付近に水利はないため消防車積載水と遠山史料館防火水槽から取水し遠距離送水を実施。

訓練の内容

遠山史料館職員による119番通報訓練。

中消防署指揮隊による指揮活動。

中消防署消防隊2隊、西消防署消防隊1隊、北消防署消防隊1隊による遠距離送水訓練。

参加者及び役割分担

苗木地区関係者 (2名) 立会い、講評

苗木遠山史料館 (1名) 通報訓練

中津川市文化財保護審議会 (1名) 立合い

中津川市役所 (5名) 立合い、講評

中津川市消防本部 (31名) 全体統括、放水訓練

特に工夫した点

遠山史料館職員の訓練参加

建物ではない、国指定史跡苗木城跡を利用し林野火災防御訓練及び遠距離送水訓練を実施。

問題点・課題

苗木城跡には水利がなく、車両の進入も限られるため消防隊を複数台出動させ車両の部署位置も指示した上で遠距離送水隊形を取った。実災害では消防団車両も出動するため、車両の部署位置及び水利確保が課題となる。

その他

毎年、文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、関係機関及び地域住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

訓練風景

別紙による提出

令和5年度 文化財防火デー訓練活動写真

